

土地改良施設管理者の 業務継続計画（BCP）研修会

参加
無料

2011年3月11日の東日本大震災以降、我が国の各分野において防災・減災対策の重要性が再認識されました。平成24年3月に策定された土地改良長期計画においては、「ハード・ソフト一体となった総合的な災害対策の推進による災害に強い農村社会の形成」という目標を掲げ、農地防災対策の総合的な推進、ハザードマップ等のソフト対策を組み合わせた防災・減災対策の推進を図ることとしています。

業務継続計画（BCP：Business Continuity Plan）とは、災害や事故などの不測の事態を想定して、組織の対応、復旧、再開、および事業中断後あらかじめ決めた業務活動のレベル復旧させるための文書化されたものを指しています。

日本列島は台風や地震など自然災害の発生しやすい地理的条件下にあり、近年大規模地震や集中豪雨が多発していることから、土地改良施設についてもBCPの必要性が益々高まってきています。

本セミナーでは、我が国のBCPの第一人者で、政府の各種ガイドライン策定に携わっておられる名古屋工業大学大学院の渡辺教授の御講演をはじめとして、BCP作成・実地演習を実際に行った土地改良区の方に事例の発表を行っていただきます。

自然災害大国日本において、土地改良施設を事業継続するために、本研修会を企画しました。皆様に奮ってご参加いただき、BCPに対する意識を高めていただく契機になれば幸いです。

日時：**平成27年 6月 19日（金） 14:00～17:30**

会場：**全国町村議員会館**

TEL：03-3264-8185（9:00～12:00、13:00～17:00）

HP：<https://www.nactva.gr.jp/asp/kaikan/index.asp>

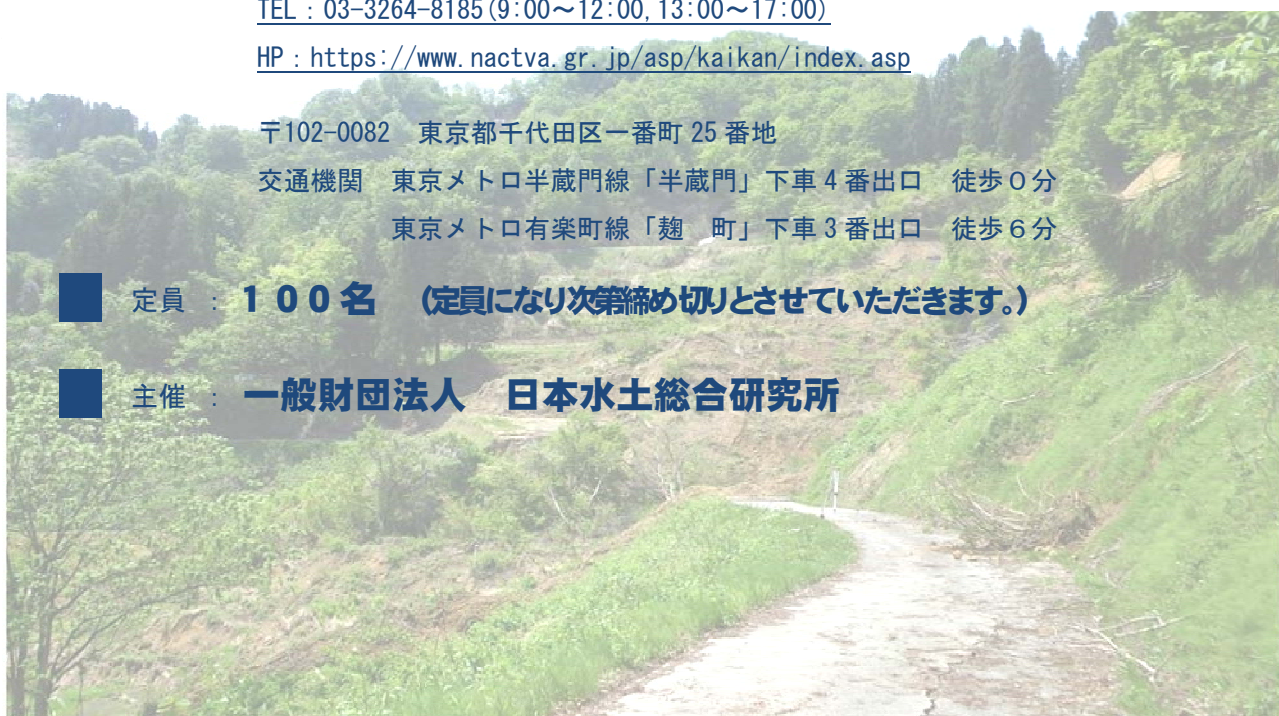
〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地

交通機関 東京メトロ半蔵門線「半蔵門」下車 4 番出口 徒歩 0 分

東京メトロ有楽町線「麴町」下車 3 番出口 徒歩 6 分

定員：**100名**（定員になり次第締め切りとさせていただきます。）

主催：**一般財団法人 日本水土総合研究所**

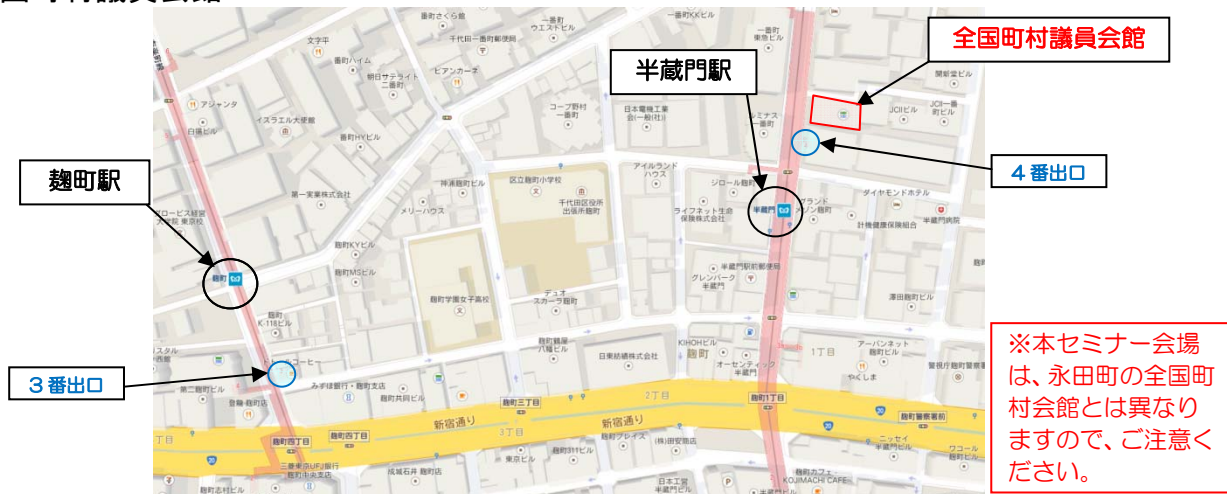


プログラム

14:00	開 会	主催者挨拶 一般財団法人 日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
14:10	講演 1 (20分)	土地改良施設における業務継続の重要性と今後の進め方について (仮) 農村振興局整備部防災課 災害対策室長 鈴木 浩之
14:30	講演 2 (50分)	土地改良施設における業務継続マネジメント (BCM) の在り方と課題 名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 教授 渡辺 研司
15:20~15:30) 休 憩		
15:30	講演 3 (30分)	BCPマニュアルの作成について (仮) 一般財団法人 日本水土総合研究所 調査研究部 主任研究員 竹中 一行
16:30	講演 4 (30分)	中国四国農政局管内モデル地区 BCP作成・実地演習の実施事例について 香川用水土地改良区 事務局長 飯間 勝
16:30~16:40) 休 憩		
16:40	討 議 (50分)	「土地改良施設におけるBCPの適用」(仮) 渡辺教授、鈴木室長、飯間氏、高橋氏 (宮城県土地改良事業団体連合会 専務理事)
17:30	閉 会	

セミナー会場

全国町村議員会館 〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地



このまま切らずに FAX 又はメールで送付してください

参加申込書

定員 (100 名) になり次第締め切りとさせていただきます。

事業所名		参加者氏名	
住 所	〒		
電話番号			

申 込 先

03-3502-1329 (FAX) または seinou@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、日本水土総合研究所 竹中、松永までお願いします (電話 03-3502-1586)